

| | |
|---------------|---|
| 事業名 | 畜産廃棄物のバイオ発酵処理ガスによる電力・熱コージェネシステムの開発 |
| 代表者名 | 代表取締役社長 瀬戸 弘 |
| 研究代表者名 | 御手洗 征明 |
| 実施場所 | 常陽発酵農法牧場株式会社(茨城県龍ヶ崎市) |
| 製品に関するお問い合わせ先 | 株式会社セテック 技術 担当者：荒瀬 善信 TEL:011-210-7120 FAX:011-210-6664 E-mail:info@setec.jp |
| URL | http://www.setec.jp |

事業概要：畜産業の家畜排泄物の適正処理が緊急課題となっており、その対策として家畜ふん尿のメタン発酵による、バイオガス利用コージェネレーション、及び発酵後のふん尿消化液を液肥に利用する。国内の家畜ふん尿は7200万tを発生しており、その産業廃棄物の有効利用を目的としている。

事業成果：

○ 実証プラントは豚ふん尿を利用して行った。システムは、ふん尿酸生成槽、発酵槽、生物脱硫装置、ガスバック、コージェネシステムにて構成し、発酵効率の向上をはかった。

○ 国内における、家畜ふん尿利用コージェネの多くは、ドイツ、デンマークなどの技術導入したものが実用化されているが、硫化水素除去性能が十分でなかった。この研究では、生物脱硫の効率向上において、脱硫効率95%を達成することができた。

○ 以上の成果より、三重大学生物資源学部に実用機第1号を納入し、さらに原料加温、酸生成、メタン発酵、脱硫、及びガス貯留を一体型としたローコスト化への技術開発を展開している。



▲三重大学バイオガスプラント